

2023年9月15日(金) 小原 修一 (一部山本編集)

～～「文の京の寺社巡り」 & 「小石川植物園見学」～～

◆行程：後楽園駅⇒礪川公園⇒源覚寺（こんにやく閻魔）⇒善光寺⇒澤蔵司稲荷
⇒伝通院⇒北野神社（牛天神）⇒文京区シビックセンター⇒「青いナポリ」
⇒小石川植物園⇒茗荷谷駅 (散策コース：約 5km)

◆参加者：9名

◆天気：曇りのち雨

◎小原：9月に入り、秋の気配が感じられるようになりましたが、日中はまだまだ暑く、熱中症に気をつけながらの散策になりました。午前中の「文の京の寺社巡り」は、文京区公認のボランティアガイドの方にご案内をいただきました。各寺社の成り立ち、文化的価値、歴史的背景など、エピソードを交え、とても分かりやすく解説していただき、新しい学びも得ることができました。

「青いナポリ」では、美味しいピザとパスタをいただきながら楽しいひと時を過ごしました。

午後は、傘を差しながらの小石川植物園の見学になりましたが、牧野富太郎博士の企画展をはじめニュートンのリンゴの木や精子発見のイチョウの木などを見学して豊かな自然の中で育つ多種多様な植物の偉大さを再認識いたしました。



<小石川植物園にて>

◎田淵：九月中旬過ぎても真夏の太陽に照らされ汗を掻きながら歩く中、小さな秋を小石川植物園で見つけました、「彼岸花」が咲いていました。

傘を差し足元要注意、そんな中「鈴懸の木」を教えてもらいました、嬉しくなり「鈴懸の径」を口ずさんでしまいました。

ボランティアガイドさんの笑顔に親しみを感じ、男性群の奇抜な質問にもお愛嬌でその場が和みました。傳通院には、於大の方の墓、千姫の墓、孝子の墓があり家康ブームぴったりでした。文京区には傳通院あり、と言い切ったガイドさんの言葉に納得しました。播磨坂を歩きながら桜咲くころまた歩きたいと思いました。

池袋に着きましたら西武線が全線ストップ、そこで誰かさんが逆転の発想で喫茶店に行こうと言い、これが思いがけなく気分転換になり足取りも軽く帰路に着きました。

◎和田：お疲れ様でした👏。今回も大変お世話になりました。小原さんの企画最高でした。文京区のガイドさんは、お人柄も トークも 素晴らしかったです。

ランチも良かったです。アクシデントもありましたが、素敵な一日をありがとうございました。

◎山本：今回は小原さんの企画なので楽しく参加させていただきました。文京区のガイドさんととても良かったですね。所々で涼しい場所での休憩を入れてくれ、説明と関係ない質問にも答えてくれました。

余談ですがお寺の表記は傳通院（でんずういん）、交差点の名前は伝通院（でんずいん）町中の看板には伝通院（でんつういん）も見かけました。所沢市の公式は「ところざわ」ですが、以前から所沢にお住まいの方は「ところさわ」言われます。これと同じかな？

集合写真はいつもの様に合成したのですがサイズ感を合わせるのに手を抜き山本が大きくなっています。そのせいか太めになって腹も目立ちます。ちゃんとサイズを合わせれば本当はもっとスマート……そんなことないか！